

2015年7月24日

子どもたちの社会体験の場「平成27年度 子ども霞が関見学デー」に出展 ～実演・体験を交えて“小麦が小麦粉になるまで”を紹介～

日清製粉グループ（株式会社日清製粉グループ本社 社長：大枝 宏之）は、本年7月29日（水）・30日（木）の2日間、農林水産省で開催される子どもたちの社会体験イベント「平成27年度 子ども霞が関見学デー」に出展します。

■ 「子ども霞が関見学デー」について

「子ども霞が関見学デー」は、文部科学省をはじめとした府省庁等が連携して、業務説明や省内見学などを行うことにより、親子のふれあいを深め、子どもたちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として、2000年度から実施されているイベントです。農林水産省での本イベントには、昨年は2日間で4,771名が来場しました。

■ フード・コミュニケーション・プロジェクト（FCP）参加企業として出展

農林水産省は、本イベントにて、「食」に対する消費者の信頼向上を目指して活動するフード・コミュニケーション・プロジェクト（以下、FCP[※]）の取組みを参加企業とともに紹介します。当社グループは、発足当初からFCPの取組みに参画しており、本イベントへの参加は今回で4回目となります。今年も、夏休みの自由研究に役立つような、小麦・小麦粉に関する知識を紹介します。

※FCP（フード・コミュニケーション・プロジェクト）

…農林水産省、食品事業者の協働プロジェクトとして2008年に発足したプロジェクト

■ 当社出展内容

<展示コーナー> 「小麦が小麦粉になるまで」

パネル展示やリーフレット配布を通じて、小麦・小麦粉に関する基礎知識を紹介します。

～主な内容～

- ①小麦粒の構造や小麦・小麦粉の種類・用途について
- ②製粉会社の役割
- ③日本で消費される小麦粉の原料小麦の産地について
- ④小麦粉・パスタ料理のレシピについて

<実演・体験セミナー>

「石臼（いしうす）と篩（ふるい）で小麦粉（こむぎこ）をつくってみよう！」

小麦を小麦粉にする意味や、実際の製粉工場で行われている段階式製粉について学んだ後、“石臼での小麦挽き”と“篩い分けによる小麦粉採取”を体験していただきます。実演を通じて製粉工程の理解を深めるとともに、身近な食材である小麦粉への関心を高めていただきます。

【実施日時】…7月29日（水）13：00～（50分程度）

【定員】…約30名（予定）



昨年の当社ブース（展示コーナー）



昨年の様子（石臼体験）

■農林水産省「平成27年度 子ども霞ヶ関見学デー」概要

- 日時：7月29日（水）、30日（木）
10：00～16：00（受付時間は15：45まで）
- 会場：農林水産省特設会場（東京都千代田区霞ヶ関1-2-1）
FCP企業展示・実演場所：農林水産省本館7階 共用第10会議室
- 備考：詳細は下記の農林水産省WEBページをご参照ください。
http://www.maff.go.jp/j/kids/experience/k_d/

この件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：山口・寺岡
東京都千代田区神田錦町1-25 電話03-5282-6650